

実験C: レポートの書式

仲田 佳弘

平成 28 年 5 月 31 日

1 概要

班: 3 班

メンバー

- 阪大 太郎
- 大阪 次郎

課題名: お絵描きロボットアームの開発¹

ここに 100 字程度までで何を行うロボットシステムを開発したのかを記述してください。

担当と解決した課題

担当: 通信担当²

1. プロトコルの設計: 通信の失敗が起きないように〇〇の部分を工夫した。
2. 制御ルールの工夫: 高速なお絵描きのためにロボットの移動量を減らすための工夫を行った。
3. ……

箇条書きで自分の担当とそこで解決して課題について記載すること。ここには一文程度で記載し、“個人で行った工夫について”の節で詳しく方法等を記述する事

¹班全体でタイトルを決めて書いてください。

²自分の担当した役割を記載してください

担当以外の貢献

1. キャリブレーション作業を効率的に行えるように、〇〇の工夫を行った。
2. ……

課題を解決するために、担当部分以外で貢献した事を記載してください。他担当に対するサポートも含めて構いません。担当した部分と同様に、箇条書きでまとめてください。詳細を記述する必要がある場合は、“個人で行った工夫について”の中で、新しい節を追加するなどにより明確に分かるようにして、どういう問題をどのように解決したのかを書いて構いません。

2 グループで行った課題について

今回の実験で行った課題について説明してください。初めに目標とした課題を明確に記述してください。また、実験の結果(何ができたのか?成功率は?)を用いて、定性的・定量的な側面から、実現できたシステムについての評価を考察してください。目標の課題を実現するために生じる困難な部分、また、解決できた課題などを記述してください。

3 個人で行った工夫について

今回の実験で個人として行った事、工夫などを書いてください。特に、“担当と解決した課題”で記載した課題については、解決するために用いた手法についての説明や、その解決策によって、なぜ、どのよ

うに課題が解決できたのかを書いてください。定量的な評価がされていると、なお良いです。通信班などはシステム全体の評価を行って構いません。

4 自由

上の3節までは、書式に従って(節の表題などを変えずに)記載してください。3節までは必須。A4裏表2枚程度。図や表を使って構いません。他に記載したい内容がある場合には、第4節以降に記載して貰って構いません。

この文書は \LaTeX で書いており、テンプレートも \LaTeX のものを公開しますが、 \LaTeX 以外のソフトウェアで書いても構いません。ただし、記入する内容に関しては、順序や節のタイトルなどの文書の構造については変更しないでください。採点に使うレポートですので、書式が異なるために情報が読み取りにくければ減点の対象となりますので注意してください。

5 注意

テンプレートは以下から。

http://yoshihiro-nakata.net/?page_id=107

提出日：2015年6月6日(月)

11時~11時30分間にH401に持ってくる(班でまとめてください)。